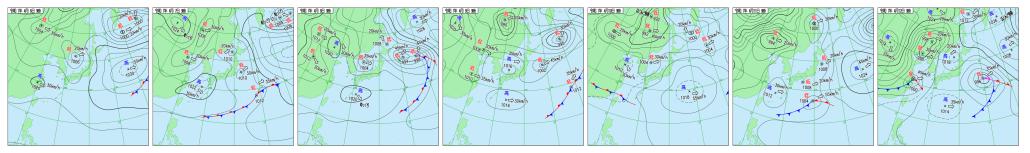
# ■天気図(4月6日~4月12日 ※毎日午前9時を掲載)



### 【今期間の天候について】

### ■気圧配置の特徴

6日、移動性高気圧の中心が東シナ海を東へ移 動。日本海を低気圧が東へ移動。夕方以降は日本の 南で前線が顕在化。7日、東シナ海に中心を持つ高 気圧に西日本から東日本は広く覆われた。関東の東 には北東進する低気圧。8日、前線を伴った低気圧 が日本の東海上を北北東進。別の低気圧が東北東 進。千島近海の低気圧が北上。低気圧が日本海を東 進。高気圧が日本の南海上をゆっくり南東進。9 日、高気圧の中心が日本海西部を東へ移動。日本の 南に中心を持つ高気圧が東へ移動した。日本の東を 低気圧が東進。10日、高気圧が日本の東海上に進 み、日本海には上空に寒気を伴う低気圧。11日、 上空には寒気を伴う気圧の谷。日本海から東北と本 州南岸に弱い低気圧。12日、前線を伴った低気圧 が東シナ海を東進。上空に強い寒気を伴った低気圧 が中国東北区を東進。日本海に中心を持つ高気圧が 北東へ移動、夕方頃には不明瞭化。

### ■降水

6日、上空に寒気を伴った低気圧の影響で近畿か ら北は大気の状態が不安定。近畿ではやや強い雨が 降った。7日、上空約5500m付近で-27℃の強い寒 気の影響で、東日本を中心に大気の状態が不安定と なり、雨や雷雨となった所があった。午後は関東で 雨や雷雨となり、茨城県や栃木県では霰や雹の降っ た所もあった。8日、日本海を進む低気圧、上空の 寒気の影響で、北陸や東北地方を中心に大気の状態 が不安定に。午前は北海道や東北、午後は東北や北 陸を中心に雨の範囲が広がり、雷を伴う所も。9 日、午前中は東北や新潟の一部で雨、午後には回復 した。南西諸島では高気圧の後面の湿った空気の影 響で雨に。10日、西から雨が降り出し、東北から 沖縄にかけての所々で雨や雷雨に。沖縄県石垣市伊 原間では 52.5mm/h の非常に激しい雨を観測。11 日、上空の寒気の影響と低気圧の影響で大気の状態 が不安定。群馬県高崎市上里見では 56.5mm/h の非 常に激しい雨が降った。

## ■気温

6日、日差しの届いた西日本を中心に気温が上 昇。宮崎では夏日目前の気温に。東京都心は4月に 入りはじめて20℃を超えた。7日、西日本を中心に 気温が上昇、鹿児島は夏日に迫る 24.9℃を記録。 北海道でも気温が上昇し、札幌では16.7℃を記 録、5月中旬並みで今年初の15℃以上。8日、南か ら暖かい空気が流入。西~東日本の太平洋側を中心 に気温が上昇。九州や四国では25℃以上の夏日を 記録した所があり、福岡では25.9℃まで上昇。 20℃を超えた所が多かった。9日、西~東日本で日 差しが届き気温上昇。九州や四国で夏日の所も。東 京は5月中旬並みの23.8℃を観測。4月に入り最高 の気温となった。10日、西日本は雲が広がり日照 少なく、気温の上りは鈍かった。11 日、東北から 中・四国は晴れ間もあったが日照少なく、日本海側 は前日より低くなった。12日、日中は北海道~九 州にかけて晴れ、日差しが届いた所が多かった。広 範囲で20℃を超え過ごしやすい陽気となった。

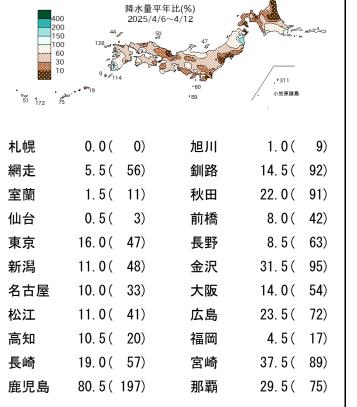
## ■今期間(4月6日~4月12日)の天候のまとめ

平均気温は、高気圧の周辺を回る南寄りの風により暖かい空気が流れ込みやすく、平年より高い所が多かった。特に関東から北日本で高く、北海道では平年を3℃以上も上回る所が多かった。

降水量は、高気圧に覆われた所が多く、全国的に平年より少なかった。札幌では降水の観測はなかった。一方、九州南部は前線や湿った空気の影響で平年を超える降水量となった。

日照時間は、西日本を中心に平年より多く、南西諸島では平年の1.5倍程度となった。一方、北海道や東北地方では平年より少ない所が多くなった。

#### ■平均気温(°C)と平年差(°C) +1.0 9.6(+3.7)札幌 旭川 7.6(+3.7)網走 5. 9 (+2. 6) 釧路 6.4(+3.4)8.3(+3.3) 秋田 10.1(+1.8) 室蘭 11.9 (+2.5) 前橋 14.0(+1.8) 仙台 東京 15. 4 (+2. 2) 長野 10.7(+1.6) 11.5(+1.4) 金沢 12.3(+1.0) 新潟 大阪 15.8(+1.8) 名古屋 15.0(+1.6) 松江 12.9(+1.0) 広島 15.6(+2.0) 16.6(+1.7) 福岡 16. 5 (+2. 1) 高知 15. 9 (+1. 2) 16.9(+1.3) 長崎 宮崎 鹿児島 16. 9 (+0. 6) 那覇 19.9(-0.8)



■期間総日照時間(分)と平年比(%)

